

研究倫理審査申請書

平成 年 月 日

大東ダイナミックプロジェクト
倫理委員会委員長 殿

(実施責任者) 所 属
職 名
氏 名

印

下記の研究について倫理審査を申請いたします。

研究課題		
(1) 高齢者における「笑い」の介入効果と遺伝子発現解析に関する研究		
(2) 健康増進事業の長期介入効果と遺伝子発現解析に関する研究		
研究者(複数の場合は、実施責任者の氏名の冒頭に 印をつけること)		
(氏名)	(所属)	(職名)
大槻伸吾	大阪産業大学人間環境学部	助教授
中川 晶	大阪産業大学人間環境学部	助教授
村上和雄	筑波大学	名誉教授
林 隆志	(財)国際科学振興財団	主任研究員
個人識別情報管理者(ヒトゲノム・遺伝子解析研究の場合記入すること。)		
(氏名)	(所属)	(職名)
大久保衛	びわこ成蹊スポーツ大学	教授(整形外科医)

研 究 計 画 書

<p>1 研究課題</p> <p>(1) 高齢者における「笑い」の介入効果と遺伝子発現解析に関する研究</p> <p>(2) 健康増進事業の長期介入効果と遺伝子発現解析に関する研究</p>
<p>2 研究の概要〔目的・方法・対象・予想される効果等〕</p> <p>(1)(2)とも別紙参照</p>
<p>3 研究が行われる機関または実施場所</p> <p>研究課題(1) 採血、心理テスト：貴島会クリニック（日本橋） お笑い鑑賞：NGK ホール RNA 精製：国際科学振興財団 遺伝子解析：日立製作所ライフサイエンス推進事業部 国際科学振興財団</p> <p>研究課題(2) 採血、心理テスト：「ごきげん屋」各会場 RNA 精製：国際科学振興財団 遺伝子解析：日立製作所ライフサイエンス推進事業部 国際科学振興財団</p>
<p>4 研究における倫理的配慮について</p> <p>4・1 研究の対象とする個人の人権擁護への対策 (プライバシー確保の方途その他について具体的に記すこと。)</p> <p>心理テストについて</p> <p>被験者に被験者番号を手渡しその番号を回答シートに記入してもらい、回答シートへの記名は行わない。心理テスト回答シートおよびその解析結果は被験者番号により管理される。</p> <p>採血試料について</p> <p>被験者から得られた採血試料には被験者番号を記入したシールを貼る。採血試料およびその解析結果は被験者番号により管理される。</p> <p>被験者番号と被験者個人の連結</p> <p>当該連結行為は個人情報識別管理者および個人情報識別管理者補助者のみが行うことができる。個人識別情報管理者は個人を識別するデータを3年間厳重に管理する。その後には当該データは個人識別情報管理者が確実な方法で破棄する。</p>

4・2 被験者に理解を求め同意を得る方法

被験者各人に書面・口頭で説明し，各人の署名入りの同意書を保管する。

【説明の具体的内容（書面の場合は写しを添付すること）】

別紙参照

4・3 研究によって被験者に生じうる危険と不快に対する配慮

（具体的に箇条書きで記し，それぞれに対する配慮の内容を記すこと。）

採血では通常の採血検査と同様に皮下出血・感染などのリスクを伴います。

【対策】採血に熟練した医師または看護師により採血を行います。

衛生管理に配慮した環境にて採血を行います。

5 備考

遺伝子解析・血液検査については、外部に委託する。

